

人と音を結び

Classic Nagoya

クラシック名古屋

〒460-0024
名古屋市中区正木四丁目8番7号れんが橋1F
TEL (052) 678-5310 FAX (052) 678-5330
https://clanago.com

プレイガイド

アイ・チケット

0570-00-5310

Motty

2025

◆発行／マネージメント・プロ ◆編集／プランニングオフィス白壁 ◆協賛／クラシック名古屋

◆発行／マネージメント・プロ ◆編集／プランニングオフィス白壁 ◆協賛／クラシック名古屋

MP MANAGEMENT PRO

①舞台イベントの企画制作・マネージメント
②芸術コンサルティング
③タレントのマネージメント
④ナゴヤ劇場ジャーナルの発行

株式会社 マネージメント・プロ
〒461-0004 名古屋市中区東区2-11-22 アバンテージビル301
TEL: 052-508-5095 FAX: 052-508-5097
E-mail: mane-pro@mane-pro.com
HP: http://www.mane-pro.com

俳優館上演記録(1987～2026年)

87年
「さんしょう太夫」演出・ふじたあさや
「回転木馬」演出・菊本健郎

88年
「カレーライス物語」演出・鈴木完一郎
「じゃじゃ馬ならし」演出・ふじたあさや

89年
「カレーライス物語」演出・鈴木完一郎
「セブン・プライズ・ドリーム」演出・菊本健郎

90年
「女の平和」演出・鈴木完一郎
「ガラスのうさぎ」演出・ふじたあさや
「さんしょう太夫」演出・ふじたあさや

91年
「0・ヘンリー・オムニバス」演出・菊本健郎
「カレーライス物語」演出・鈴木完一郎

92年
「MOMOTARO」演出・鈴木完一郎
「ガラスのうさぎ」演出・ふじたあさや

93年
「サラダ記念日協奏曲」演出・ふじたあさや
「ごきげんなすてご」演出・菊本健郎
「糸ひき工女は峠を越えた」演出・菊本健郎

94年
「星の王子さま／犬神」演出・鈴木完一郎
「0・ヘンリー・オムニバス」演出・菊本健郎

95年
「吾輩は『坊ちゃん』である」演出・ふじたあさや
「ごきげんなすてご」演出・菊本健郎
「ガラスのうさぎ」演出・ふじたあさや

96年
「和藤内・WATONAI」演出・菊本健郎
「有楽町で逢いましょう」演出・鈴木完一郎

97年
「たいじょうぶたいじょうぶ」演出・鈴木完一郎
「望郷」演出・菊本健郎
「やっかいなおくりもの」演出・菊本健郎
「春香伝・伝」演出・ふじたあさや

98年
「天馬とにじのぼち」演出・ふじたあさや

99年
「さんしょう太夫」演出・ふじたあさや
「アップル・トゥーリー」演出・菊本健郎ほか
「ふしぎの国のアリス」演出・齋藤敏明
「春香伝・伝」演出・ふじたあさや

00年
「ムクバクとチチャねこ」演出・ほりみか
「Fly Me To The Moon」演出・右来左往
「ウスリーの赤き流れに」演出・ふじたあさや

01年
「雨ニモマケズ！」演出・右来左往
「いつも心に太陽を」演出・右来左往

02年
「わらべは、みたり」演出・右来左往

03年
「Fly Me To The Moon」演出・右来左往
「ねこはしる」演出・ふじたあさや

04年
「PEACH WARS」演出・児玉俊介
「須磨子という名の正子」演出・ふじたあさや

05年
「十一人の少年」演出・右来左往
「60年目の暑い夏」(全10作)

06年
「テンペスト」演出・宮崎真子
「ねこはしる」演出・ふじたあさや
「ぼくらはみんな生きている」演出・右来左往

07年
「ゴーシュの夜」演出・右来左往
「星モグラサンジの伝説」演出・宮崎真子

08年
「大正三文オペラ」演出・右来左往

09年
「エデンの東」演出・右来左往

10年
「どん底」演出・鐘下辰男
「アンデルセンものがたり」演出・ほりみか

11年
「新劇100年企画Ⅰ」(全12作)
「はだしのゲン」演出・ほりみか

12年
「三人姉妹」演出・鐘下辰男
「おおきなかぶ」演出・平塚直隆
「ヘンゼルとグレーテル」演出・森さゆ里

13年
「新劇100年企画Ⅱ」(全8作)
「ヘルン氏のこわいかこわくないかわから
ない話」演出・木村繁
「世界どうぶつ会議」演出・ほりみか
「プレストッキングの女たち」演出・ふじたあさや

14年
「シェイクスピア・リーディングⅠ」(全2作)
「ドリームランドにっぽん」演出・木村繁
「こぶとりじいさん／手袋を買いに」構成・三樹健
「アラビアン・ナイト」演出・ほりみか
「友達」演出・平塚直隆

15年
「マクベス」演出・木村繁
「群青」演出・ふじたあさや
「戦後70年目の暑い夏」(全2作)
「タイタス・アンドロニカス」演出・平塚直隆
「女の平和」演出・鹿目由紀
「出雲の阿国」演出・木村繁

16年
「シェイクスピア・リーディングⅡ」(全3作)
「はだしのゲン」演出・ほりみか
「雲の阿国」演出・木村繁

17年
「新劇100年企画Ⅲ」(全2作)
「夏の夜の夢」演出・ほりみか
「あらしのよるに」演出・ほりみか
「森は生きている」演出・ふじたあさや

18年
「コーカサスの白墨の輪」演出・なかとしお
「はだしのゲン」演出・ふじたあさや
「太宰治を読む」(全10作)

19年
「カレーライス物語」演出・ほりみか
「二人の主人を一度に持つと」演出・大谷賢治郎

20年
「ヒロシマひろしま広島」(全3作)
「あらしのよるに」演出・ほりみか
「ブンナよ、木からおりてこい」演出・平塚直隆

21年
「雪の女王」演出・ほりみか
「ぐりむりぐりむりぐりむり」演出・ニノキノスター
「かもめ」演出・八代将弥

22年
「修羅、マクベス夫人」演出・木村繁
「あらしのよるに」演出・ほりみか

23年
「會津わが町流流譚」演出・西川信廣
「沖縄・戦世の伝説」演出・ふじたあさや
「裸王」演出・八代将弥

24年
「タルチュフ」演出・河田園子
「車のいろは空のいろ」演出・八代将弥
「あらしのよるに」演出・ほりみか
「はだしのゲン」演出・ふじたあさや
「ルドルフとイッパイアッテナ」演出・ニノキノスター
「桜の園」演出・八代将弥

25年
「パパパのうた」演出・鹿目由紀
「冬物語」演出・河田園子
「あとかたの街」演出・ほりみか

26年
「ルドルフとイッパイアッテナ」演出・ニノキノスター
「森は生きている」演出・ふじたあさや

俳優館が創立40周年記念公演

優しさが奇跡を呼ぶ音楽劇「森は生きている」



「森は生きている」(2017年の公演から)

旗揚げ公演「さんしょう太夫」(1987年)の出演者には入谷美幸、松原実智子、佐藤友彦(狂言師)、多田木亮佑ら。二作目の「回転木馬」には中田裕子、石黒寛、瀬辺千尋、清水昆也ら、名古屋演劇界のレジェンドたちが名を連ねている。

また俳優館公演には多くの若手演出家に参加。

森によれば「演劇界はいま冬の時代」とか。「最大の理由は少子化。劇団の大きな収入源だった学校巡回公演も激減している。しかし、それでも演劇文化を絶やしてはならない」と40周年を機に相川

8月21～23日 芸術創造センター

創立40周年を迎えた総合劇団「俳優館」が8月21日(午後6時)・22日(午後2時)・23日(午後2時)芸術創造センターで記念公演「森は生きている」(音楽・林光、上演・ふじたあさや、鈴木完一郎、2009年死去)・菊本健郎(20年

死の4人体制で設立。代表の森は今年90歳、演出のふじたは91歳と高齢だが「体力、気力の続く限り作品制作、公演活動を続けたい」(森)と意気盛んだ。

俳優館では名古屋市内での本公演のほか学校公演、おやこ劇場などで全国巡回公演を継続。代表作には「カレーライス物語」「ごきげんなすてご」などがある。

旗揚げ公演「さんしょう太夫」(1987年)の出演者には入谷美幸、松原実智子、佐藤友彦(狂言師)、多田木亮佑ら。二作目の「回転木馬」には中田裕子、石黒寛、瀬辺千尋、清水昆也ら、名古屋演劇界のレジェンドたちが名を連ねている。

また俳優館公演には多くの若手演出家に参加。

世界各国よりドレスをセレクト。常時500着在庫を確保

Dress Shop アンクレール Enclair

052-739-6155 名古屋市中東区上社3-1903



「歌に向き合い人生を重ねて歌いたい」と愛由美

歌に惹かれた最初の記憶は、母に連れられて見た

「エルムは温かくて優しい場所」

宝塚。後に大好きな歌が

歌に惹かれた最初の記憶は、母に連れられて見た

推奨公演

戦争を語り継ぐ演劇公演第13弾「画家・笹山しげる」戦線で片腕を失った傷痍軍人の物語」(脚本・演出・伊藤敬)8月20～23日(全6回)東文化小劇場。全自由席、前売り3500円。TEL 052-719-0430。

シャンソンの魅力は色々な主人公になれること。物語のある歌が好きです。歌の中の男性も女性も演じられる歌手になりたいと話。

仕事との兼ね合いもあり、長くステージから離れていたが退職後にまた歌い始め、7月11日にエルムで再デビューライブを迎える。「人生経験も増え、同じ歌でも解釈が変わり、歌詞の奥にある本当の意味、深い所まで考えるようになった。今、歌が面白くなっている。色を付け直し、今の心境で歌いたい曲、ずっと歌いたかった曲など、全てを出し切るステージにしたい」と意気込む。

「目標は、ちゃんと心を届けられる歌手。歌に丁寧に向き合い、人生も重ねて歌いたいです」。

(聞き手・竹本真哉)



2026年企画公演ミュージカル「赤毛のアン」

演技、歌唱、ダンス。それぞれの特長、個性を活かして、夢の舞台に挑戦しよう！

名古屋文化振興事業団「ミュージカル「シークレット・ガーデン」」の出演者オーディションを行う。

原作はF・H・バーネットの名作児童文学「秘密の花園」。幼くして両親を亡くし、叔父のもてで暮らすことになった少女メアリの成長物語。演出は劇団四季

出身の松本和真、音楽監督・指揮はヨーロッパ各国で研さんを積んだ齋藤友香理。

オーディション（応募無料）は26年8月22、23日のいずれか。会場はアマン芸術創造センター名古屋（リハール室）。応募できるのは名古屋市内または近郊で文化芸術活動を行なっている15歳以上、また指定された日時、会場で行われる稽古に参加でき、チケット販売に協

※ミュージカル「シークレット・ガーデン」は、競輪の補助を受けて実施します。



力できる人。

応募は所定の申込フォーム（上の二次元コードからアクセス）に必要事項を記入、または郵送、持参。締め切りは8月7日午後5時。問い合わせ、申し込みは〒460-0008名古屋市中区栄3-18-1ナディアパーク8階、名古屋文化振興事業団事業部「シークレット・ガーデン」係。TEL 052(249)9385まで。

名古屋文化振興事業団2027年企画公演

ミュージカル「シークレット・ガーデン」

8月22、23日オーディション実施！



詳細はこちら

クラリネットに
つつみあつき
名古屋音楽ペンクラブ賞

100回達成した演奏会が評価



つつみあつき・堤久美子夫妻

第21回（2025年度）名古屋音楽ペンクラブ賞に、クラリネット奏者つつみあつきが選ばれ、6月2日に表彰式が行われた。

妻でクラリネット奏者の堤久美子ら、数人のアンサンブルを構成。留学先のウィーンで親しんだ音楽や

つつみは表彰式で「今後も地元を題材にした新作を積極的に取り上げたい」と抱負を述べた。

同音楽祭は2011年にスタート。現在は開催ごとに①マーチング②ジャズ③民族音楽④吹奏楽⑤オーケストラ⑥コーラス⑦オールジャンルの各部門が演奏を披露。累計出演者は昨年までに2万人を突破している。

プロ、アマチュアを問わず、あらゆるジャンルの音楽愛好家に門戸を開く「セントレア空港音楽祭」。7月は25日（11～16時30分）、26日（11～16時）に「クール・ジャズ・フェスティバル」を開催する。

7月25・26日

セントレア空港音楽祭
「クール・ジャズ・フェスティバル」

名古屋音楽ペンクラブは、前年度に名古屋地区で行われたクラシック演奏会を対象に、これまでに計49件を表彰している。

圧巻！語りのプロの重厚な競演

「フェルメールブルー」

テレビ番組「なんでも鑑定団」を見る度に気になることがある。高額の付いた品物が、果たしてその値段で売れるのか、間違いなく本物なのかである。

そこで榎原忠美・主演の音楽朗読劇「フェルメール・ブルー」（6月12、13日・HITOMIホール）である。世紀の贋作事件とされる史実をもとに、贋作者メーヘレン（榎原）の人となりを描いて、鑑定人ブレディウスは「絶対に真作である」と主張したのである。

舞台批評

た田尾下哲の演出作品。共演は堀田和則、山田吉輝、中井伸弥、中根江深。ピアノ演奏は秀平雄二が務めた。

第二次大戦直後、フェルメールの絵画を、ナチスドイツに売却した罪で、メーヘレンは窮地に陥る。実はこの絵は、彼が描いた贋作だった。が、あまりの出来の良さに、鑑定人ブレディウスは「絶対に真作である」と主張したのである。



「嘶」カーテンコール

12公演支えた脚本、演出、名演技

「嘶（はなし）」

名作落語を題材にした脚本、歌やダンスを交えた斬新な演出、そして若い俳優たちの熱演。思いがけず面白い芝居に、出た。



た斬新な演出、そして若い俳優たちの熱演。思いがけず面白い芝居に、出た。

「嘶」カーテンコール

モ「の旗揚げ公演「嘶（はなし）」Vivace」（6月10、14日・ささしまスタジアム）である。



全12公演を、19人の俳優が日替わりで上演。題材になった落語は「芝浜」「まんじゅう怖い」「死神」「紺屋高尾」の4題。それぞれのエピソードを現代社会に置き換え、笑いと涙の新たな人情喜劇が繰り広げられたのである。

観劇したのは11日昼の部だったが会場は満席。チラシには上演時間90分とあったが、実際には2時間。それでも退屈せず、楽しく観劇できたのは、冒頭に書いたように脚本、演出俳優の力である。

特に「芝浜」と「紺屋高尾」は出来が良かった。主演俳優の連者な芝居運びに感心した。アイドルグループの少女たちの歌とダンスは目の保養になった。全4作に出演したベテラン小澤寛の、とぼけた演技（？）が絶好のスパイスになった。

Crystal piano special LIVE 2026. 7.26 sun
名古屋初公演!! open 15:30 start 16:00 charge ¥4,000+Drink
当日整列順入場

OGAWA KYOKO
YUJI-K / pf
Iino Hikaru / caj

ROSALIA chante la Douce Douleur

SNSで注目を集める話題のユニット
Rosalia chante la Douce Douleurが名古屋初公演。
シャンソン歌手として活躍する小川京子と初共演！

TEL 052-733-0085

世界が認めたヴァイオリン
『プラハの春国際音楽コンクール』覇者、初登場！
KARIYA CLASSIC

佐々木つくし
無伴奏
ヴァイオリン・リサイタル
Concert vol.6
アイリス ワンコインコンサート

JS.バハ：無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ第2番 イ短調
ゾーシャ・ディ・カストリ：Patina（パティナ）
イザイ：無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ第2番 イ短調

2026. 8.15(土) 14:00開演
(13:30開場)
刈谷市総合文化センター 小ホール
全席指定：500円 ※未就学児入場不可

【プレイガイド】刈谷市総合文化センター
◆窓口10:00～21:00(休館日を除く) ※電話予約・申込不可
◆オンラインチケットサービス https://kariya-bunka.jp/ticket/
刈谷駅前観光案内所 ☎448-0858 刈谷市若松町2-104
※電話での予約・申込不可
【お問合せ】刈谷市総合文化センター ☎448-0858 刈谷市若松町2-104
Tel. 0566-21-7430(受付9:00～21:45)
主催：刈谷市・刈谷市教育委員会・刈谷市総合文化センター（指定管理者）＝ホールグループ＝

公演・チケット情報は
こちらから▶▶▶

笛田博昭 テノール・リサイタル
大阪交響楽団
8月4日(土) 19:00開演
8月6日(月) 19:00開演
会場：愛知芸術劇場コンサートホール
料金：S席/8,000円 B席/6,000円
A席/4,000円 C席/1,000円(税込)
※全席指定・税込

等 愛知県立芸術大学
創立60周年記念事業
愛知県立芸術大学音楽コース 卒業生と教員による
合同弦楽オーケストラ特別演奏会
2026.8.8(土) 14:30開演
会場：しらかわホール
料金：全席指定 3,500円(税込)
※全席指定・税込

藤木大地
アカペラで魅せる 日本の歌
カウター・リサイタル
8月8日(土) 19:00開演
会場：しらかわホール
料金：全席指定 3,000円(税込)
※全席指定・税込



鈴木久美子



鈴木久美子(ピアノ)
イタル(5月30日・電気文化会館)は3度目。還暦を迎えた節目で、8年ぶりに開いた。

大曲に臨んだ奏者の思いに共感
バッハ「フランス組曲第2番」でタイトル通り優雅な雰囲気を出し出す。ベートーヴェン「ピアノソナタ第16番」は、耳の不調に悩み、遺書を書いた時期の作品。快活さの中にも不安な心の動きが見え隠れする。その両面を巧みに表現した。

初めて聴いたチエコ作曲家の秀作
「プラハの春」
チェロのルドヴィー・カンタ&ピアノ鬼頭久美子のデュオリサイタル(5月12日・HITO MIホール)は「プラハの春」のタイトルで、チエコの作曲家3人を並べた。

最近、交響曲など聴く機会があったが今回の3曲は初めて聴いた。「ロツシーニ」の主題による変奏曲は軽快で楽しい。「チェロソナタ第2番」は、友人を追悼して作曲。変化はあるが、おむね不安な感じで重い雰囲気。後半のマルティヌーは、

Chubu フィルム・サウンドス・オーケストラ 2026
シンフォニック・アニメ
ジブリがいっぱい!
オーケストラ・パーク
III
蘇るあのシーン
オーケストラサウンドが感動の渦を巻き起こす

Program
「風の谷のナウシカ」
「千と千尋の神隠し」
「もののけ姫」
「ハウルの動く城」
「となりのトトロ」ほか

指揮/竹本 泰蔵
(Chubu フィルム・サウンドス・オーケストラ指揮者)
ピアノ/CHIAKI
(ソロ・ピアニスト)
管弦楽/Chubu フィルム・サウンドス・オーケストラ

2026年8月8日(土) 14:30開演 (13:45開場)
■プレミアム: 5,000円 ■一般: 4,000円 (全席指定・税込) — 6月24日(土) 10:00〜発売開始 —

【主催・お問合せ】クラシック名古屋 052-678-5310
【協賛】名古屋アイリスロータリークラブ
【協力】NPO法人中部フィルハーモニー交響楽団
認定NPO法人愛知子どもホスピタリティプロジェクト
プレイガイド アイ・チケット 0570-00-5310
チケットぴあ https://t.pia.jp ローソンチケット https://l-like.com イープラス https://eplus.jp 芸文プレイガイド 052-972-0430

ドヴォルザーク「森の静けさ」と親しみやすい曲で始まった。次のバーレーニエックは初めて聞く名前。「コラール変奏曲」は第二次世界大戦中、

た時期の作品。快活さの中にも不安な心の動きが見え隠れする。その両面を巧みに表現した。そしてシューベルト「ピアノソナタ第20番」。死の直前に作曲された3曲の2番目。力強く始まるが、次第に最期を意識したような精神的な動揺が表れる。しかし終楽章では、シューベルトらしい美しい天上の歌が流れる。そんな大曲に全力で臨んだ彼女の思いが共感できる好演奏だった。

愛知ロシア音楽研究会
の第17回演奏会(5月15日・電気文化会館)は「ロシア異国趣味・オリエンタリズム」がテーマで興味深い内容だった。代表のメゾソプラノ、聴子、ソプラノ金原聡子、

重厚な内容。アンコールの「ユーモレスク」で緊張感がほぐれた。

異国情緒あふれた「シエラザード」
ピアノ/佐藤恵子、ヴァイオリン/江頭摩耶ら12人が優れた演奏を聴かせた。

有名なのはリムスキー・ニコルサコフ「シエラザード」。この松下寛子、佐藤恵子の連弾で開始。異国情緒という点で、江頭摩耶とピアノ五島史蒼の「シエラザード」が最も印象的。五島と各務佑実の連弾「中央アジアの草原にて」も新鮮な響き。歌では金原聡子のリムスキー・ニコルサコフが光った。

江頭摩耶と五島史蒼

江頭摩耶と五島史蒼

五十嵐薫子
KAORUKO IGARASHI
PIANO RECITAL
彼方からの声と、応える声

2026年7/26(日) 14時開演(13:30開場)
●浜離宮朝日ホール
8/11(火・祝) 14時開演(13:30開場)
電気文化会館ザ・コンサートホール
J. S. バッハ: 平均律クラヴィア曲集 第1巻から前奏曲とフーガ第1番 八長調 BWV 846
J. S. Bach: The Well-Tempered Clavier Book 1, Preludes and Fugues in C major, BWV 846
ラヴェル: 「マサールの墓」からプレリュード、メヌエット、トッカータ Ravel: Le tombeau de Couperin, "Prelude", "Menuet", "Toccata"
ショパン: ピアノソナタ第2番 変奏曲 op. 35 「葬送」 Chopin: Piano Sonata No. 2 in B-flat major op. 35 "Funeral March"
ムルグスキー: 組曲「展覧会の絵」 Musorgsky: Pictures at an Exhibition

【7/26】全席指定(税込) ¥4,000
【8/11】全席指定(税込) 一般 ¥4,000 65歳以上 ¥3,000 ペア ¥6,000
※65歳以上・ペア席はアイ・チケットのみ取扱い
主催: KAJIMOTO/朝日放送/浜離宮朝日ホール(7/26)、クラシック名古屋(8/11) 助産: Concours de Genève

鈴木愛美
ピアノ・リサイタル
Suzuki
PIANO RECITAL
第12回浜松国際ピアノコンクール日本人初優勝

Program
シューベルト 高貴なワルツ集 D.969 op.77
ベートーヴェン ピアノソナタ 第20番長調 op.49-2
シューベルト 即興曲集 D.899 op.90
シューベルト アレグレット ハ短調 D.915
ベートーヴェン ピアノソナタ 第32番 ハ短調 op.111

2026.8.22(土) 14:00開演 (13:15開場)
しらかわホール
全席指定 3,500円(税込)

【主催】クラシック名古屋 【企画】公益財団法人ナゴヤ文化振興会 【会場】クラシック名古屋 052(678)5310
【プレイガイド】アイ・チケット 0570(00)5310 【チケットぴあ】ローソンチケット イープラス
【お問い合わせ】052(972)0430 楽プレチケット 052(953)0777

菅原奈都
ピアノ・リサイタル
Sugawara
PIANO RECITAL
3つの演奏会開催中

8月9日(日)
開演 14:00 開場 13:15
Halle Runde
全席自由 (前: 3,000円) (未: 2,000円)

杉野加奈
ソプラノ・リサイタル
Sugawara
PIANO RECITAL
3つの演奏会開催中

8月11日(火・祝)
開演 14:00 開場 13:15
Halle Runde
全席自由 (前: 3,000円) (未: 2,000円)

吉見友貴
ピアノ・リサイタル
Yoshiyuki
PIANO RECITAL
2026.8/22(土) 15:00開演 (14:15開場)
会場: 電気文化会館ザ・コンサートホール
全席自由 (前: 3,000円) (未: 2,000円)

杉浦日出夫
先生を偲ぶ
メモリアルコンサート
2026.8.28(土) 18:00開演 (17:00開場)
会場: 対谷市総合文化センターアイリス 大ホール
全席指定 2,000円(税込)

奏でる人を聴きたい人へ 人と音を結ぶ
クラシック名古屋
052-678-5310
名古屋市中区正木4-8-7 れんが橋ビル1F



クラシックコンサートのチケットは
アイ・チケット 0570-00-5310
(11:00~16:00 ※土日祝休)
アイ・チケット 検索
お好きな時間にお好きな席を選んでクリック♪

クラシック名古屋のプレイガイド
「アイ・チケット」
多くのクラシックコンサートのチケット販売から、ホール、座席のことまでオペレーターが丁寧に対応いたします。
ホームページからもチケット購入ができる、便利なクラシック専門のプレイガイドです。